

当社特殊混和材事業の海外展開について

電気化学工業株式会社（代表取締役社長：吉高紳介、以下「当社」）は「セメント・コンクリートのあらゆる欠点をカバー出来るもの」を目標に膨張材、急結材、急硬材、注入材、無収縮材、高硬度材など数多くの混和材を 1968 年来製造・販売しております。また、これまでに研究・開発を重ね、技術を蓄積し、未来に向けたコンクリートのメンテナンス事業や有機材料の取り込みなど新規事業を展開し業容を拡大してまいりました。

今後、国内では老朽化構造物の補修やリニア新幹線の整備、更には 2020 年東京オリンピック開催に向けたインフラ整備向けなどの需要増が見込まれており、当社は引き続き高品質な製品と技術を提供してまいります。

海外向けには、これまで業容の拡大にあわせて駐在員を配し、日本からの輸出に加え、一部外部への生産委託により対応してまいりましたが、今後のインフラ整備需要は大きく拡大することが見込まれる上、海外の社会資本に対する品質への要求も高まってきているところから、当社は海外において研究開発・生産・販売体制の整備をより一層加速させ、それぞれの国や地域の市場ニーズや状況に合ったきめ細やかな対応を図るとともに、社会資本整備の一端を担うべく取り組んでまいりますのでお知らせ致します。特に中国、東南アジアでの対応につきまして以下に記します。

記

1. 中国市場

- ・上海に地域事業統括会社「DENKA Infrastructure Technologies Shanghai」（仮称 中文名は申請中）を 2014 年 1 月を目処に設立し、現地での事業拡大を狙う。
- ・生産拠点である「電化無機材料（天津）有限公司」を 2013 年 9 月に設立し、2014 年 2 月には特殊混和材工場の操業開始を予定。
- ・研究開発体制については 2013 年 6 月に「電化新材料開発（蘇州）有限公司」内に設置済み。

2. 東南アジア市場

- ・シンガポールに地域事業統括会社「DENKA Infrastructure Technologies Private Limited」（仮称）を 2014 年 1 月を目処に設立し、現地での事業拡大を狙う。
- ・生産は現在一部を外部委託にて行なっているが、今後更なる拡充を行なう。

3. 特殊混和材事業海外売上目標

2017 年度 150 億円（国内外合計 300 億円）

当社は 2015 年の創立 100 周年に向けた経営計画「DENKA100」（詳細は本年 4 月 10 日付け当社ホームページのお知らせ <http://www.denka.co.jp/news/pdf/20130410DENKA100.pdf> をご覧下さい）全社を挙げて推進しております。この計画では、新成長戦略として「生産体制の最適化」「新たな成長ドライバーへの経営資源集中と次世代製品開発への取り組み」を挙げております。当社の特殊混和材事業は、成長ドライバーの中でも「インフラ」分野を担う主力事業であり、海外での現地生産や生産委託により更なる「生産体制の最適化」を図ってまいります。

当社特殊混和材に関する製品情報は当社ホームページ <http://www.denka.co.jp/konwazai/> をご覧下さい。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

CSR・広報室 TEL：03-5290-5511